



RDD(アールディデイ)ってなあに?

Rare Disease Day(世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でもその趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にイベントを開催しております。2020年からはオンラインなど新しいカタチでの開催も始まり、RDDは更なる広がりを見せています。

RDD SAGA 2月26(土) AM10:30~12:00

タイトル:福祉機器を活用したいときに使える制度

講師:植田友貴先生(作業療法士)

所属:西九州大学リハビリテーション学部
JALSA佐賀県支部 顧問

自己紹介:作業療法士として本会の運営に関わらせて頂いております。

今年のRDDでは、主に福祉機器に関する制度のご紹介を致します。皆様とざっくばらんに話しできる機会になることを期待致します。

オンライン開催



RDD JAPAN

主催:RDD日本開催事務局 rdd@asrid.org



RARE DISEASE DAY®